WEEKLY REPORT

【例会場・事務局】
〒197-0832 東京都あきる野市上代継600
東京サマーランド スポーツクラブハウス
TEL.042-533-3992　FAX.042-533-3993

Rotary 第2580地区

持続可能な
インパクトを
生み出そう

東京秋川ロータリークラブ
2026-27年度 9号

2026年9月17日
第2457回例会

出席報告	会員	出席	欠席	免除	出席率
	40	21	19	0	52.5%

本日のテーマ

ガバナー補佐訪問

次回以降のプログラム

9月24日(木)　取りやめ
10月　1日(木)　ガバナー公式訪問
10月　8日(木)　全員協議会

第2456回の出席率訂正 会員40名　出席28名　メークアップ8名　欠席4名　免除0名　訂正出席率 90.0%

会長方針　思いやりを持って社会貢献し、友情を深めよう

本日のお客様

・多摩グループ ガバナー補佐　芳野 隆宣 様
・多摩グループ幹事　神尾 律彦 様


芳野隆宣様


神尾律彦様

会長報告　町田 勝俊 会長



2月25日(水)・26日(木)に開催された地区大会の記録が配布された旨を報告。
会員2名がRLI研修に参加していることを紹介し、今後クラブの役職を担う会員には早めの受講・経験が有益であると説明。
10月1日(木)のガバナー公式訪問について、多くの会員の出席を呼びかけ。

幹事報告　柳 新次 幹事



バルセロナ国際大会の登録開始。
米山梅吉記念館、青少年交換帰国報告会等を再案内。
10月1日(木)のガバナー公式訪問は、全員参加を目標とする。
10月24日(土)のレッド プロギングへの参加協力を依頼。
9月は基本的教育と識字率向上月間、ロータリーの友月間であることを案内。

――本日の一言――
知ったかぶりをしない
知らないことを素直に尋ねることから会話や新しい発見が生まれる。例会は、さまざまな職業と経験を持つ会員から学べる貴重な場である、との趣旨が述べられました。

WEEKLY REPORT

2026-27年度 9号
第2457回例会

委員会報告

○親睦委員会　坂谷委員長より
10月29日(木)に開催予定の還暦を祝う会は、会員32名、パートナー9名、
合計41名が参加予定。
会場候補として佐五兵衛、黒茶屋等を検討し、参加人数を踏まえて決定する。
二次会も含め、早めの出欠回答を依頼。


坂谷充孝君

その他の報告

○岡部道明君より
多摩グループ合同例会 I・Mについて、前年度会計の報告がありました。


岡部道明君

○新井悠央君より
第41回秋川流域少年軟式野球大会は、9月26日(土)午前8時30分から
小和田グラウンドA面で開会式を行う予定。


新井悠央君

―SAA委員会―　ニコニコ 発表　平尾 義和 君

合計金額 36,000円


芳野多摩グループガバナー補佐、神尾多摩グループ幹事の来訪を歓迎するニコニコが多数寄せられました。

・芳野 隆宣 様・神尾 律彦 様　　秋川クラブの皆様、本日はよろしくお願いいたします。
・町田 勝俊 会長　芳野ガバナー補佐、神尾グループ幹事、本日はお忙しい中、ようこそお越しくださいました。
・坂谷 充孝 君　芳野ガバナー補佐、神尾グループ幹事、本日はお忙しい中、ようこそお越しくださいました。
・山田 宗孝 君　芳野ガバナー補佐、神尾グループ幹事、本日はお忙しい中、ようこそお越しくださいました。
・岡部 道明 君　芳野ガバナー補佐、神尾グループ幹事、本日はお忙しい中、ようこそお越しくださいました。
・松村 博文 君　芳野ガバナー補佐、神尾グループ幹事、本日はお忙しい中、ようこそお越しくださいました。
・岡野 悦史 君　芳野ガバナー補佐、神尾グループ幹事、本日はお忙しい中、ようこそお越しくださいました。
・秦　英準 君　早退いたします。

WEEKLY REPORT
2026-27年度 9号
第2457回例会

── 卓 話 ──　ガバナー補佐訪問　芳野 隆宣 多摩グループガバナー補佐

10月1日(木)のガバナー公式訪問を前に、多摩グループの活動方針、地区目標、クラブの帰属意識と参加促進について卓話が行われました。

地区の4つの目標

1 会員を増やすこと。新規入会に加え、退会者を減らす。
2 インパクトのある奉仕を行う。
3 RIおよび地区のリソースを活用する。
4 ロータリーファミリーを大切にする。

多摩グループの取組

9月11日(金)の多摩グループ連絡会は資料をデジタル化し、ペーパーレスで開催。時代の変化に対応する重要性を共有。
グローバル補助金を活用した事業を、グループ全体で進める。
ポリオ根絶の啓発を兼ねたレッド プロギングを、全クラブ協力で実施する。
職業ネットワークを活用するプロジェクト711を通じ、会員企業、クラブ、地域の活性化につなげる。
職業ネットワークの例として、災害時の井戸掘削事業者の紹介や、事業用看板を製作できる会員企業の紹介などが挙げられました。

ガバナー公式訪問

クラブ協議会では、クラブの現状と今後について、次のテーマを中心に発表、協議する予定です。
1 会員を増やすために取り組んでいること、今後計画していること
2 奉仕活動、親睦活動、地域奉仕および国際奉仕
3 ポリオ根絶への取組
4 クラブ戦略計画の策定
5 青少年奉仕、青少年交換への取組
6 帰属意識と参加促進

2026年10月1日(木) ガバナー公式訪問
10:00　集合
10:30　会長 幹事との打合せ
11:00　クラブ協議会
12:30　例会 ガバナー卓話
服装はフォーマル、ネクタイ着用。ロータリーバッジを忘れずに着用し、ガバナーを迎えることが確認されました。

グループディスカッション

参加者は少人数のテーブルに分かれ、次のテーマについて順番に意見を述べました。
自分自身がロータリーをもっと好きになり、楽しくするためにはどうすればよいか。
みんなにロータリーを好きになってもらい、楽しんでもらうために、自分は何ができるか。
幅広い世代が所属する組織で、世代間の違いを越えて円滑に活動するためにはどうすればよいか。
発言時間は1分または30秒に制限されました。芳野ガバナー補佐からは、あえて話し切らせないことでテーマが記憶に残り、その後も考え続けるきっかけになるという手法が紹介されました。

会長総括

町田会長は、自分自身が楽しまなければ人を楽しませることもできないと述べました。仲間と準備し、事業を成功させ、来訪者に喜んでもらう経験はロータリーだからこそ得られる喜びであり、自身が掲げる思いやりを大切にしながら、皆でクラブを盛り上げていきたいと締めくくりました。

確認事項

次回重要行事　10月1日(木) ガバナー公式訪問
集合　10:00
服装　フォーマル ネクタイ着用
携行　ロータリーバッジ

◆編集 週報委員会 沼田 哲史